

## 事業シート(令和8年度予算)

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・アスベストの飛散による市民の健康被害を予防し、生活環境の保全を図る。</p>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アスベスト含有調査費に対する助成</li> <li>・アスベスト除去工事費に対する助成</li> <li>・調査、除却に向けた啓発活動</li> </ul>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

## 2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

### 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"><li>・助成件数 アスベスト含有調査事業補助金 9件</li></ul>
事業実績	<ul style="list-style-type: none"><li>・制度周知 広報たかやまへ助成制度を掲載</li></ul>

## 5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"><li>・アスベストの飛散による市民の健康被害を防止するために必要な経費を計上</li></ul>
---------------------	---

評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の健康被害の予防、生活環境の保全が図られた。</li> </ul>
次年度	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大

評価等	
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

## 事業シート(令和8年度予算)

事業名	74105 建築政策推進事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3 人づくりを支える環境整備	根拠計画	市長公約
			款	7 土木費			ポイント	(2) 快適で安全な環境づくり		
			項	4 都市計画費			分野別	政策分野 3 都市基盤・防災・景観		
担当課	都市政策部 建築住宅課	内線	2318	目 1 都市計画総務費			施策分野	(3) 住宅・公園・景観		

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全・快適な市有建築物を整備する。 ・秩序ある土地利用の推進により、都市の健全な発展を図る。 ・建築基準法、建設リサイクル法、省エネ法等の適正な運用により良好な居住環境を整備する。	概要	・公共建築工事に係る設計及び監理を実施 ・特殊建築物の定期調査を実施 ・都市計画制度の活用等により土地利用の規制、誘導を図るとともに、まちづくりに関する計画及び指針に適合するよう、必要な指導や助言を行う。 ・建築確認及び各届出による審査 ・伝統的な技法による建造物修景工事等に対する助成 ・大規模盛土造成地の防災対策					

総合計画等	主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

## 2.事業の実施結果等(Do)

新規・拡充	主な事業内容	R6			R7			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
		17,439	15,935	28,169				
特定財源	国費（景観改善推進事業費 1/3、宅地耐震化推進事業費 1/3）		228	3,333				
	県費（県移譲事務交付金、土地利用規制対策費）	34	843	30				
	その他（建築申請・開発許可手数料、飛騨高山ふるさと基金総入金 等）	1,000	419	11,000				
一般財源		16,405	14,445	13,806				
新規・拡充	美しい景観と潤いのあるまちづくり審議会	342	82	342				
	市有建築物の改築・改修等に係る設計	1,000	0	1,000				
	伝統的大工技術等継承に対する助成	11,155	11,005	15,700				
	特殊建築物定期調査報告	5,000	4,015					
	大規模盛土造成地の分類調査			10,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したもので、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

## 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・特定建築物の定期調査業務委託7件 ・建築確認申請1件、位置指定道路5件、都市計画法53条許可申請7件 ・美しい景観と潤いのあるまちづくり条例 大規模開発届出7件、中規模開発届出48件、小規模開発届出21件、景観重点区域内行為届120件 ・伝統的大工技術継承事業補助金30件
------	--

評価等	・各種基準の市民への周知や建築関係事業者等に対する指導、助言により、良好な居住環境の整備、歴史的な建造物や町並みの保存が図られた。
-----	---

次年度以降の考え方(担当課)	・市民に対する各種基準の周知に加えて、建築関係事業者や宅建協会、行政書士会等に対する景観基準や開発基準、手続き方法等の理解をより深めるための研修会等の開催により、基準の順守や手続きの円滑化を促進する。
----------------	--

## 5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
------	--

評価等	
-----	--

次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定
----------------	--	---

4.令和8年度予算編成(Action)		(千円)	
		23,200	
要求額(d)	実施計画額	市長査定額	増減(d)-(c)
29,149			980
833			△ 2,500
30			0
1,000			△ 10,000
27,286			13,480
要求額	説明		
342			
1,000			
18,000			
6,050			
2,500			

※入力に影響するため公開に適しないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・景観行政、開発許可等に係る事業に必要な経費を計上 ・伝統的大工技術等の継承(活用促進)に必要な経費を計上 ・大規模盛土造成地の防災対策に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の考え方	
市長査定の考え方	

## 事業シート(令和8年度予算)

事業名	74120 建築物耐震対策事業費			予算	会計	1 一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3 人づくりを支える環境整備	根拠計画	耐震改修促進計画、過疎地域持続的発展計画	
					款	7 土木費			ポイント	(2) 快適で安全な環境づくり			
					項	4 都市計画費		分野別	政策分野	3 都市基盤・防災・景観	市長公約		
					目	1 都市計画総務費			施策分野	(3) 住宅・公園・景観			
担当課	都市政策部	建築住宅課	内線	2318									

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・住宅や一定用途、規模以上の建築物に関して、耐震診断及び耐震改修工事に対する助成を実施し、地震に強い安全・安心なまちづくりを進める。</p>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震診断に関する助成事業 木造住宅耐震診断委託、伝統構法木造建築物耐震診断に対する助成、建築物耐震診断(木造住宅以外)に対する助成</li> <li>・耐震改修工事に関する助成事業 木造住宅耐震改修工事に対する助成、伝統構法木造建築物耐震改修工事に対する助成、特定建築物の耐震改修に関する助成</li> <li>・耐震啓発に関する活動 市職員による相談会等の耐震啓発</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
住宅耐震化率	-		

## 2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

### 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助成等件数 木造住宅耐震診断事業委託 87件 建築物耐震診断事業補助金 一般建築物 4件 " 伝統構法木造建築物 5件 建築物耐震改修工事補助金 木造建築物 3件 " 伝統構法木造建築物 3件 " 耐震シェルター 2件</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報たかやまへ助成制度の掲載やホームページ、SNSを活用した情報発信</li> </ul>

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施	
事業実績	

担当課 予算要求 ポイント	建築物の耐震診断、改修工事に対する助成に係る経費を計上
---------------------	-----------------------------

評価等  
・各種助成制度等により、建築物の耐震化を促進することができた。  
・耐震診断義務化建築物の安全対策への支援を行った。

評価等

財務部

次年度以降の考え方(担当課)  
 • 耐震強度が不足すると考えられる昭和56年5月31日以前建築の建築物を主として、建築物の耐震化を促進するため、啓発活動を継続的に実施していく。  
 • 耐震診断実施が耐震改修工事につながるよう、啓発活動を行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R5完了
- R6完了予定

次年度 以降の 考え方 (担当課)		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 防止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定
----------------------------	--	---

	市長査定 の考え方
--	--------------

## 事業シート(令和8年度予算)

事業名 担当課	74125 空家等対策事業費 都市政策部 建築住宅課 内線 2337	予算	会計	1 一般会計	総合計画	方向性		根拠計画 市長公約	空家等対策計画、過疎地域持続的発展計画
			款	7 土木費		ポイント			
			項	4 都市計画費		政策分野	3 都市基盤・防災・景観		
			目	1 都市計画総務費		施策分野	(3) 住宅・公園・景観		

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・空家等の状況を把握し、適切に管理されていない空家等に対して、適切な管理を促すことで、地域住民の安全な生活環境を保全するとともに、空家等の活用を促進することで、住みやすいまちづくりを推進する。	概要	・高山市空家等対策協議会、高山市特定空家等審査会の運営
			・空家等の実態、所有者調査の実施 ・特定空家等や管理不全空家等の認定、指導、勧告、命令等の実施 ・空家に関する相談 ・老朽空家等の除却に対する支援 ・空家の活用方法の提案や流通促進を図る仕組みの構築
<b>2.事業の実施結果等(Do)</b>			

新規・拡充	歳出事業費 (職員人件費を除く)	R6		R7			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	
		5,560	5,148	5,940			
特定財源	国費（空家等対策事業費 1/2 )	2,500	2,350				6,000
	県費（空家等除却費支援事業費 1/3 )			1,666			
	その他( )						
一般財源		3,060	2,798	4,274			
主な事業内容							
特定空家等審査会		110	36	110			
空家等相談会の開催		100	62	100			
老朽空家等の除却に対する支援		5,000	5,000	5,000			
空き家対策パンフレットの作成		250	0	200			
空き家セミナーの開催				425			

※下段は主な事業内容を抜き出したもので、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

## 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・空家等相談会の開催(4回、5組9名) ・老朽空家等の除却に対する助成(5件) ・広告事業により無償で空き家対策パンフレットを作成(3,000部)
------	---

評価等	・空家相談会の開催等により、空家に係る個別問題の解決に向けた対応が促進された。 ・老朽空家等の所有者への指導や助成制度周知により、老朽空家等が除却され、安全な生活環境の保全が図られた。
-----	---

次年度以降の考え方 (担当課)	・空家等対策計画に基づき、空家化の予防、適切な管理の促進及び管理不全の是正等を図る。 ・老朽空家等の除却及び空家等の利活用を推進する。	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

概要	・高山市空家等対策協議会、高山市特定空家等審査会の運営 ・空家等の実態、所有者調査の実施 ・特定空家等や管理不全空家等の認定、指導、勧告、命令等の実施 ・空家に関する相談 ・老朽空家等の除却に対する支援 ・空家の活用方法の提案や流通促進を図る仕組みの構築	総合計画	根拠計画 市長公約	空家等対策計画、過疎地域持続的発展計画

総合計画等	主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

4.令和8年度予算編成(Action)		(千円)	
		6,000	
R8予算	実施計画額	6,000	
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減(d)-(c)
5,750			△ 190
2,500			834
3,250			△ 1,024
要求額		説明	
110			
100			
5,000			
440			

※入力に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

## 5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
------	--

評価等	
-----	--

次年度以降の考え方 (担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・空家等対策の推進に必要な経費を計上 ・空き家セミナーの開催に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の考え方	
市長査定の考え方	

## 事業シート(令和8年度予算)

事業名 担当課	74510 景観保全奨励事業費 都市政策部 建築住宅課	予算	会計	1 一般会計	総合計画	方向性		根拠計画 市長公約	景観計画、歴史的風致維持向上計画、過疎地域持続的発展計画
			款	7 土木費		ポイント			
			項	4 都市計画費		政策分野	3 都市基盤・防災・景観		
			目	4 景観保全総務費		分野別	施設分野 (3) 住宅・公園・景観		

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市街地景観保存区域における保存活動への支援や景観形成に資する事業への助成などにより、美しい景観の保全・創出を図る。	概要	・景観保存活動や美しい景観形成に資する修理・修景に対する助成の実施 市街地景観保存区域保存会補助金、市街地景観保存区域建造物修景事業補助金、景観重要建造物修景事業補助金、景観形成事業(看板等設置)補助金、高山の景観にふさわしい看板補助金、生け垣等設置補助金、一般開放型便所改修補助金			

## 2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	(千円)					
	R6		R7			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
特定財源	国費 ( 街なみ環境整備事業費 1/3 )	5,230	1,560	5,230		
	県費 ( 県移譲事務交付金 )	30	30	30		
	その他( )					
一般財源		15,080	9,835	15,080		
新規・拡充	主な事業内容					
	市街地景観保存会に対する助成	1,600	1,231	1,600		
	景観形成、生けがき等設置に対する助成	2,270	528	2,270		
○	高山の景観にふさわしい看板の設置等に対する助成	1,800	368	1,800		
	景観重要建造物の修景等に対する助成	2,000	0	2,000		
	市街地景観保存区域建造物の修景等に対する助成	12,000	9,013	12,000		
○	夜間景観づくりに対する助成					
○	景観まちづくりの推進					

※下段は主な事業内容を抜き出したもので、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

## 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街地景観保存区域保存会補助金 11件</li> <li>景観重要建造物修景事業補助金 0件</li> <li>市街地景観保存区域建造物修景事業補助金 6件</li> <li>高山の景観にふさわしい看板補助金 3件</li> <li>景観形成事業(看板等設置)補助金 3件</li> <li>生け垣等設置補助金 0件</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種補助制度を活用した修理・修景事業等により、景観の保全や改善が図られた。</li> <li>昨年度に引き続き、景観重要建造物については実施事業がなく、生け垣等設置についても申請がなかった。</li> <li>市街地景観保存区域保存会補助金の制度運用については、今後も改善を図るとともに、保存会活動が充実するよう調整に努める。</li> </ul>	
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観重要建造物の積極的な指定及び保存・活用を推進する。</li> <li>・市街地景観保存区域の拡大に向けて、地域住民との合意形成に向けた協議を進めます。</li> <li>・各種補助制度について、交付条件や対象範囲について見直しによる効果を検証する。</li> <li>・市街地景観保存区域保存会補助金の制度運用について改善を図る。</li> </ul>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定
次年度以降の考え方(担当課)	次年度以降の考え方(担当課)	

総合計画等	主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「町並み景観や農山村景観など地域の美しい景観が保たれている」と感じる市民の割合	76.1%			

4.令和8年度予算編成(Action)		(千円)	
		20,400	
R8予算	実施計画額	市長査定額	増減(d)-(c)
44,035			23,695
9,020			3,790
30			0
34,985			19,905
要求額	説明		
1,600			
2,000	74500緑地保全推進事業費へ移行(生けがき等設置に対する助成)		
14,800	既存不適格看板の是正に対する助成		
2,000			
12,000			
5,000	景観に配慮した夜間照明の設置に対する助成		
5,000	良好な景観まちづくりを進めるためのガイドラインの製作 等		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観保全に資する事業の助成に必要な経費を計上</li> <li>景観まちづくりを推進するために必要な経費を計上</li> </ul>
財務部 査定の考え方	
市長査定の考え方	

## 事業シート(令和8年度予算)

35\_建築住宅課.xlsx\_6

事業名	75100 市営住宅管理事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画 市営住宅整備計画、過疎地域持続的発展計画
			款	7 土木費		ポイント			
			項	5 住宅費		分野別	政策分野	3 都市基盤・防災・景観	
			目	1 住宅管理費			施策分野	(3) 住宅・公園・景観	
担当課	都市政策部 建築住宅課	内線	2337				市長公約		

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・住宅に困窮する市民に対して、低廉な家賃で住宅を供給し、生活の安定を図る。 ・市営住宅の整備・改修を進め、居住者の生活環境の保全を図る。	概要	・入居者や入居希望者からの相談等への対応 ・債権管理条例を基にした滞納整理の実施 ・指定管理者と連携した市営住宅の維持管理 ・市営住宅整備計画に基づく計画的な整備工事の実施					

## 2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	(千円)					
	R6		R7			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
国費 ( 社会資本整備総合交付金 1/2 )	134,180	131,508	246,028			
県費 ( )						
その他(公営住宅使用料、敷地占用料等)	134,180	131,508	227,734			
一般財源	0	0	18,294			
新規・拡充	主な事業内容					
市営住宅の管理	35,358	35,358	36,800			
三福寺団地借上料(債務負担)	53,973	53,973	53,973			
施設整備	37,569	35,335	148,400			

※下段は主な事業内容を抜き出したもので、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

総合計画等	主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

4.令和8年度予算編成(Action)	(千円)		
R8予算	実施計画額	207,000	
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減(d)-(c)
233,337			△ 12,691
32,166			32,166
145,691			△ 82,043
55,480			37,186
要求額	説明		
36,800	指定管理料		
53,973			
136,300			

※入力に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

## 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・指定管理者との連携を密にした市営住宅の維持管理 ・下岡本団地屋根等塗装改修ほか整備工事の実施 ・家賃や駐車場使用料の滞納者及びその連帯保証人に対し、電話による催促や未納額を請求する文書の送付のほか、面談し直接交渉するなど、収納率の向上に向けた取り組みの実施		

## 5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績			

担当課 予算要求 ポイント	・市営住宅の適正管理及び市営住宅整備計画に基づく施設の整備に必要な経費を計上		

評価等	・指定管理者との役割分担のもと、適正な維持管理を行うことができた。 ・滞納整理の強化(電話による督促、支所との連携)により、徴収目標を達成することができた。 ・地域の実情と需給バランスを考慮した住宅の適正配置を進めるため、市営住宅整備計画を策定した。 ・滞納傾向にある居住者への早期指導や、連帯保証人への連絡による納付依頼の実施等に取り組み、高い収納率を確保することができた。 ・高額滞納者に対しては法的措置も含めた厳正な対応が必要である。		

評価等			

財務部 査定の 考え方			

市長査定 の考え方			